

# 大施餓鬼会 盂蘭盆会嚴修



# 清澄

平成25年7・8月  
合併号

発行所

〒299-5505 千葉県鴨川市  
清澄322-1

◎ 清澄寺  
TEL 04 (7094) 0525 番  
FAX 04 (7094) 0527 番  
振替 00140-5-55501

印刷所

天津 (有)ラグザイ印刷

送料共1部100円

## お知らせ

8月

27日19:00  
信行会(唱題行)

9月

13日14:00  
虚空蔵菩薩大祭

20~26日  
彼岸会

27日19:00  
信行会(唱題行)

10月

27日14:00  
お会式

27日19:00  
信行会(唱題行)

28日  
暁天法要

# 大施餓鬼会法要

八月一日午前十一時より、当山本願人物故者、護山会会員各家先祖を回向する大施餓鬼会法要が、二三宮別當を大尊師に、宮崎執事長並びに大森執事導師のもと祖師堂にて奉行されました。

この法要は、第七代別當塩田日照院下の代に発願され発足したもので、護山会並びに信徒各家のご回向のためにはじめられ、二十五年以上続けれています。

祖師堂中央には、法務の山務員により準備された施餓鬼棚が設けられ、

法要終了後には、別當より参列者へ御札の挨拶と施餓鬼法要の重要性についてお話をあります。

その両脇には全国の信徒の皆様よりお申しだみのありました卒塔婆が立てられ法要が行われました。

読経中宮崎執事長より卒塔婆供養が読み上げられ、蒸し暑さがこみ上げる中、若月昭総代長、今野宗郎護山会会长をはじめ参列者が焼香され、志す靈位にそれぞれ思いを馳せておりました。

法要終了後には、別當

より参列者へ御札の挨拶と施餓鬼法要の重要性についてお話をあります。

# 本院勧募のお願い

前々号・前号と本院の状況をお知らせさせて頂き、勧募ご協力のお願いにあたりましては、各方面から有り難い浄財を隨時お送り頂き、謹んで御礼申し上げます。引き続き皆様の御丹誠を宜しくお願い申し上げます。



参籠殿屋根上から望む（本院屋根）

# 盂蘭盆会法要

八月十日午後一時より当山の「盂蘭盆会法要」が本堂に於いて厳修されました。

孟蘭盆会法要はお檀家さんを中心とした法要で、総代さんを始め本年新益を迎えたご家族とお檀家さんが参列されました。

夏の暑い中の法要でした

が、ご先祖様の追善の為にご参拝者の心のこもった御焼香が行われました。別當より「今の自分がるのはご先祖様がいらっしゃるから、ご先祖様を持ち続氣持ちをこれからも持続けて下さい」と挨拶があり法要が閉じられました。

七月二十一日～二十二日

## 妙見宮大祭

摩尼殿の裏手には妙見山と呼ばれ、根本鎮守の北辰妙見大菩薩をお祀りしております。

今年も七月二十一日～二

十二日、年に一度の大祭が行われました。

七月に入り梅雨明けとなり、毎日猛暑が続いておりましたが、この日は肌寒い

気候の中で行われました。

二宮別當の法味言上によつて開帳された妙見様の姿は右手に剣を持ち、左手に宝珠、金で彩色された立像です。

地元漁船関係者、信徒の皆様が大勢お参りに来られ、執事長はじめ山務員の木彫修法による御祈祷が盛



# 寺子屋 (少年少女修養道場)

## 開催される

夏空が広がり、行楽シーズンとなつた七月。日蓮宗青年会主催の青少年（小学生限定）を対象とした「寺子屋（供道場）」が開催されました。

本年は、

千葉県南部日青会が、

東京西部日青会が、

千葉県北部日青会が、

七月二十五日～二十六日

七月三十一日～三十二日

に当山を会場とし、総勢三百二十名のスタッフ・道場



千葉県南部日青会



千葉県北部日青会



東京西部日青会

生に御参籠頂きました。  
まだ夜明け前の薄暗い時  
間に起床した子供たちは、  
やや緊張気味で当山に来られた子供たちも、次第に友達と仲良くなりました。

わざかな期間ではあります。  
普段の日常生活では、  
間学校が開催されました。  
今年も七月十七日～十九日  
の二泊三日で、清澄寺を会場にコスモス幼稚園の林間学校が開催されました。

開会式後度牒生は祖師堂に於いて、「合掌・礼拝・伏拝・叉手」等の仏前作法の指導を受け、慣れない正座による足の痛みに耐えながら、読経試験の「自音偈」一々文々に懸命に臨んでおりました。

檀信徒の皆様は、書写行  
後、諸堂を巡り清澄寺境内  
の朝のお勤めに参加され  
ました。



## 度牒団参

### コスモス幼稚園の 林間学校 今年も開催

ましたが、天候等により参加する事の出来なかつた園児に対し、導師を勤められた宮崎執事長は「天候不良等で朝勤に参列出来なかつた園児もいましたが、下山される前にお経を唱えなくてもいいから一度虚空蔵様をお参りして元気にお帰り頂きたい」と園児達への思いを話されました。

